

# 第3編 基本計画

## 第2章 創造的で元気なまち

2-4 心豊かで創造的なまちづくり

2-5 いきいきとした活力あるまちづくり

## 2-4-1. 家庭教育・地域教育力の充実

## ● 現況と課題

## ○家庭教育支援事業

近年、核家族化や少子化が進み、親子の関係が変化しているなかで、家庭や地域での教育の重要性が再認識されていることから、心身ともに健康な子どもを育てるため、子育て講座や相談事業などにより家庭教育を支援する必要があります。

## ○青少年教室開催

青少年を取り巻く環境が大きく変化するなかで、子どもたちの行動力、思いやりや協調性の醸成が求められており、さまざまな体験活動を通して、豊かな感性やたくましい心とからだを持つ、創造力あふれる子どもを育てる必要があります。

## ○青少年育成市民会議

生活環境の変化に伴い、地域で子どもを守り育てるという考え方が薄れつつあることから、青少年教育に関連する機関や団体、地域が連携した青少年育成市民会議のより一層の活性化が求められています。



## 市民の声

- ・子ども達を心身ともに健全な方向へ育成するための、家庭や地域が一体となった取り組み

## ● 施策の展開方針

## 目指すべき姿

心豊かでたくましい子どもを育てるため、家庭や地域全体で学びあい、支えあう社会を目指します。

## 家庭教育・地域教育力の充実

## 家庭教育の支援

- ・家庭教育講座や子育て講座の拡充

## 青少年教室の開催

- ・子ども体験活動の展開や青少年体験活動ボランティアの育成
- ・地域子ども教室の充実

## 青少年育成市民会議の活動支援

- ・市民会議の支部活動の活性化や組織の自立支援

● 主な指標（目標値）

指 標	単 位	現 状	目 標 値		備 考
		H17	H23	H28	
家庭教育講座学級参加者数	人	1,310	2,760	4,600	
青少年教室参加者数	人	943	1,100	1,400	



ウッドデッキ作り



## 2-4-2. 学校教育の充実

## ● 現況と課題

## ○学校施設の充実

多くの児童生徒が一日の大半を過ごす学習・生活の場であることから、老朽化した施設の修繕工事や校舎及び体育館の耐震補強工事、耐震診断などを実施し、児童生徒が安心して学べる学習環境の整備を推進するとともに、少子化による児童生徒数の減少を踏まえた、学校の適正規模及び統廃合の検討、通学区域の見直し、学校の選択制などについて研究する必要があります。

## ○心のサポート

全国的に、いじめ問題や不登校などが深刻化しており、心に不安や悩みを持つ子どもの相談、話し相手など、心のケアができるスクールカウンセラー<sup>※</sup>や適応指導教室の設置、家庭と学校が連携した相談体制の充実などにより、総合的な教育相談活動を展開する必要があります。

## ○学習内容

教育基本法の改正や国際理解教育、心の教育、食育など学校教育環境が変化するなかで、外国語指導助手の採用や市単独講師の採用、地域と連携した特別授業、望ましい食習慣を実践するための食育の推進などにより、子どもたちの豊かな心、健やかな身体を養い、多様な能力の伸長を図る必要があります。また、生きる力を育む「確かな学力」の向上に向け、特色ある教育活動などに取り組む必要があります。

## ○学習環境

高度情報化社会の進展に対応できる人材の育成や情報管理の啓発を推進するほか、学校での情報漏えい防止の観点から教職員用パソコンの整備を進める必要があります。また、地域に開かれた学校づくりを進めるとともに、「南砺市」全体の概要をまとめた郷土学習教材を作製・活用し、郷土を愛する心を育てる必要があります。



## 市民の声

- ・ 学校を統合し、複式学級を解消
- ・ 次世代を担う子どもたちの教育の充実
- ・ 子どもが行きたい学校（部活動）の選択制

## ※スクールカウンセラー

児童生徒、教職員及び保護者が抱える、いじめや不登校などの様々な心の悩みに専門的立場から助言・援助を行うために小・中・高の学校に配置されるカウンセリングの専門家。

● 施策の展開方針

目指すべき姿

次代を担う児童生徒の「確かな学力」の向上を図るとともに、自ら学び考え、生き抜く力を育むことを目指します。

学校教育の充実

学校施設などの改築・大規模改修、耐震化

- ・学校施設の整備・改修
- ・学校施設の耐震化

学校設備の充実

- ・バリアフリー化の推進
- ・防犯対策の充実

総合的な学習の推進及び教材備品の充実

- ・体験学習や問題解決学習などの充実
- ・郷土を学ぶ学習教材などの作製・活用
- ・教材備品の充実

情報教育の推進

- ・情報機器を活用した情報教育の推進

相談体制の充実

- ・心の教室相談員、スクールカウンセラー、適応指導教室指導員の配置による相談体制の充実

学校図書館の充実

- ・蔵書の充実などによる学校図書館の魅力向上

教育指導体制の充実

- ・市単独講師の採用・部活動指導者の派遣

● 主な指標（目標値）

指 標	単 位	現 状	目 標 値		備 考
		H17	H23	H28	
学校施設耐震化率	%	57	75	100	
南砺市全体の分野別説明教材	種類	0	5	5	
全教室でのパソコンが使える環境	%	30	100	100	
学校図書館蔵書冊数	千冊	151	152	153	



## 2-4-3. 生涯学習・スポーツの推進

## ● 現況と課題

## ○生涯学習の推進

生涯学習は人として生きがいを持ち、生涯にわたって自発的に学ぶことです。このため、誰もが学び続けられる機会と環境をつくり、学習成果を活かすしくみづくりが大切な要素となっています。市民一人ひとりが心豊かで実り多い生きがいのある人生を送るために、市民が誰でもいつでも利用でき、生涯学習の拠点となる生涯学習センターの整備や各種生涯学習講座の開設、他の生涯学習施設、公民館などとの連携、市民に親しまれる図書館の整備と充実などを推進する必要があります。

## ○スポーツの推進

競技スポーツに加えて、余暇社会と高齢社会の到来により、近年、市民の生涯スポーツに対するニーズは多様化しており、市民の誰もが目的や能力、好みに応じ、スポーツに親しむことができる「生涯スポーツ社会」の形成が望まれていることから、指導者の育成・強化、資質の向上を図るとともに、市民が参加しやすい各種スポーツ大会・教室の開催や、総合型地域スポーツクラブ\*などを育成・支援する必要があります。また、スポーツ施設の計画的な改修や効率的な管理・運営により、利用者の利便性の向上を図るとともに、市民に夢と感動を与える全国規模の大会の誘致や、競技力の向上を図る必要があります。

## 市民の声

- ・ ホームページを活用した図書情報の充実
- ・ 市内各会場における講演会の開催
- ・ スポーツイベントなどの情報提供
- ・ 混雑する体育施設の利用改善
- ・ 老朽化した体育施設の修繕



## ● 施策の展開方針

## 目指すべき姿

誰もが生涯にわたり気軽に学び・スポーツを楽しみ、心身ともに健やかに、生きがいを持って暮らせる社会を目指します。

※総合型地域スポーツクラブ

単一種目ではなく複数種目が用意され、子どもから高齢者まで、初心者からトップレベルの競技者まで、地域の誰もがスポーツを楽しむことができる、総合型の地域のスポーツクラブ。

生涯学習・スポーツの推進



第3編  
第2章

● 主な指標（目標値）

指 標	単 位	現 状	目 標 値		備 考
		H17	H23	H28	
バリアフリー対策済み公民館数	館	1	12	24	
1人当たり図書館貸出し図書数	冊	4	6	8	
各種講座参加者数	人	7,565	11,600	14,500	
公民館年間利用者数	千人	150	175	200	
総合型地域スポーツクラブ加入率	%	13	30	40	

## 2-4-4. 芸術文化活動の振興

## ● 現況と課題

## ○魅力ある芸術文化事業の実施

生きがいある生活や文化芸術活動への関心が高まるなか、芸術・文化が地域の魅力となっていることから、ゆとりやうるおい、生きがいある市民生活の創出を目指して、国内外の優れた芸術文化に触れる機会と場を提供する必要があります。

## ○市民の芸術文化活動の支援

豊かな人間形成やうるおいある生活の実現を目指すため、市民の自主的な芸術文化活動に対して、活動の場や発表機会の充実、各種芸術文化活動団体への支援、指導者の育成などを推進する必要があります。



市美術展

## 市民の声

- ・会館やホールなど施設の増、利用者増への取り組み
- ・民謡、郷土芸能、地元出身歌手の出演する芸能発表などのイベントの実施

## ● 施策の展開方針

## 目指すべき姿

市民一人ひとりが多様な芸術文化活動に自発的に参加し、誰もが創造の喜びにひたることができる環境づくりを目指します。

## 芸術文化活動の振興

## 芸術文化施設の整備

- ・美術館などの施設整備による展示や収蔵機能の拡充

## 芸術文化活動への支援

- ・芸術文化活動の交流促進による、質的向上や規模の拡大
- ・市民文化祭の開催検討
- ・美術展開催による、芸術文化に親しむ機会の拡充
- ・市民が多彩な芸術文化活動に参加できる機会の拡充
- ・芸術文化団体の活動支援による組織の強化
- ・国際舞台芸術活動への支援

## 文化センター・美術館などの事業の充実

- ・文化センターや美術館の主催事業や企画展などの充実



● 主な指標（目標値）

指 標	単 位	現 状	目 標 値		備 考
		H17	H23	H28	
市美術展作品展示数	作品	366	400	440	
市内文化協会加入団体及び協会未加入芸能文化活動支援団体数	団体	87	90	95	
文化センター利用者数	千人	155	170	187	
美術館年間入場者数	千人	30	35	40	



利賀フェスティバル

## 2-4-5. 伝統文化・文化財の保存と継承

## ● 現況と課題

## ○世界遺産の環境整備

世界遺産に登録されている五箇山の合掌造り集落では、防災設備の充実や、石積・道路・水路などの整備、家屋外観修復などの環境整備や保存活動への支援を実施しており、この貴重な景観を守るため、保存・継承、環境整備に向けた計画策定や支援体制を検討する必要があります。

## ○伝統芸能施設、文化財保存・展示施設の整備

長い歴史の中で守られてきた文化財は、本市の歴史や文化を正しく理解するために大切なものであり、市民共有の財産として保存するため、民俗資料館等の機能拡充や調査研究データの蓄積、伝統文化の保存・継承などが求められています。

## ○郷土文化・歴史的資料の保存・継承

文化財への関心が高まるなかで、古文書や歴史資料の調査、伝統芸能などの映像記録の作成、郷土文化及び歴史的資料の保存・継承を推進するとともに、200 を超える市の指定文化財について、文化財保護審議会での統一基準による調整を行っています。今後は、国登録制度を活用した文化財指定の検討や文化財に関する情報発信を行い、郷土の歴史と文化の理解と継承を促進する必要があります。

## 市民の声

- ・茅場整備（コガヤ）・道路の舗装、協力人員の育成
- ・伝統芸能（民謡、獅子舞など）のイベント、発表の場の提供
- ・文化財ガイドマップの作成
- ・伝統的家屋（合掌造りなど茅葺き民家）への助成、買取保存の推進



城端曳山祭

## ● 施策の展開方針

## 目指すべき姿

地域の持つ多様な歴史・伝統的文化が地域の宝として認識されるとともに、保全活用され、さらに世代を超えて大切に継承されることを目指します。

## 伝統文化・文化財の保存と継承

## 世界遺産等の環境整備

- ・新たな保存管理計画の策定
- ・世界遺産サポーターの確保
- ・茅の自給を目指した茅場の整備

文化財保存・展示施設の整備

- ・ 民俗資料館などの機能拡充
- ・ 埋蔵文化財保管施設の長期保存機能の充実
- ・ 文化財の活用や情報発信のための調査・研究、データの蓄積
- ・ 文化財の国登録制度の活用を検討

伝統文化保存団体への支援

- ・ 伝統文化保存団体の活動支援と後継者の育成

郷土文化・歴史的資料の保存・継承

- ・ 歴史資料や古文書の調査研究及び埋蔵文化財の調査と保存
- ・ 展示会やシンポジウム開催
- ・ 地域文化の保存・継承による、郷土への理解と愛着の深化

民俗文化財の保存・継承

- ・ 地域の民俗文化の保存・継承団体の活動支援
- ・ 民俗文化財の調査・収集及び展示等の活用

● 主な指標（目標値）

指 標	単 位	現 状	目 標 値		備 考
		H17	H23	H28	
コガヤ年間生産量	束	5,000	5,500	6,000	
井波歴史民俗資料館入館者数	人	2,670	2,800	3,000	
獅子舞継承団体数	団体	104	104	104	
遺跡詳細分布調査実施済み面積の割合（平野部）	%	55	100	100	



発掘調査現地説明会



## 2-4-6. 高等教育機関の誘致

## ● 現況と課題

## ○高等教育機関誘致の調査・研究

優れた人材の流出を防ぎ、安心して高等教育を受けられる環境づくりのため、高等教育機関の誘致は長年の課題です。そのため、地域の特性を活かし、様々な分野における研究機関の誘致、学生、研究者などのセミナー、学会の誘致などの活動を通して、高等教育機関誘致の可能性を研究していくことが求められます。



大学の移動授業

## ● 施策の展開方針

## 目指すべき姿

高等教育機関を誘致し、交流人口増加による人口減少の抑制と地域の活性化促進を目指します。

## 高等教育機関の誘致

## 高等教育機関誘致の調査・研究

・高等教育機関の誘致に関する課題整理や推進方策の調査・研究